

地区会開催

◆中国、四国地区合同例会

平成26年2月20日、岡山全日空ホテルにおいて、中国地区会(代表幹事：齋藤忠幸 (株)岡山情報処理センター 代表取締役社長)と四国地区会(代表幹事：国久清司 (株)高知電子計算センター 代表取締役社長)の合同例会が開催された。参加者30名。

冒頭、中国地区会の齋藤代表幹事から、会議・講演プログラムの紹介とともに本日の地区例会が参加者各位の事業発展にお役に立てれば幸いである旨の挨拶があった。

続いて、JISA島田副会長(中国、四国地区会担当)から、「最近TPPが話題になっているが、この合意ができれば世界競争の幕開けと言っても過言ではない。どこの国で取引をしても同じ条件にしようというのが基本理念である。世界に向けて競争するときには足元を固める必要があるが、最も重要なことは地産地消である。リスクを恐れず世界に出ていくことは東京でも地方でも同じことであり、中国・四国地区でも地産地消を固め、今の30、40代が次の世代になったとき、世界の窓を開けることができるよう、力を合わせていきたい」旨の挨拶があった。

経済産業省商務情報政策局情報処理振興課・高浜広和係長から、経済産業省の情報政策について、サービス産業の生産性向上・高付加価値化に関する検討を行うため設置されたサービス政策研究会の紹介があった後、情報政策関連の平成26年度予算及び生産性向上を促す設備等投資促進税制の創設と中小企業投資促進税制の拡充・延長の概要について説明があった。

JISA河野副会長・専務理事から、最近の経済・業界動向(特サビ動態統計、DI調査、経済センサス活動調査、JISA基本統計)の説明の後、テレワーク推進目標、「自治体情報システムのクラウド化に向けて」、「社会保障・番号制度の円滑導入のために」等の提言活動、国際会議の予定、SPES2014における経験報告・実践事業募集、働き方の改革と人材のフォーラム、ビジネスプロセス/doingスクール開講等、最近のJISAの活動状況を報告するとともに、平成26年度事業計画案に関する意見照会を3月上旬に広く会員各位に行う予定である旨の説明があった。

休憩を挟んで、小野晋也氏(元衆議院議員)による『情報社会に求められる山田方谷の思想』と題する講演が行われた。藩政改革に取り組んだ山田方谷(岡山出身の幕末の儒家・陽明学者)の人生と思想が今の情報社会にも十分生かされており、21世紀を生きる私たちの大きな羅針盤となる人であると熱弁を振るわれた。

◆東京B地区会

平成26年2月25日、渋谷エクセルホテル東急において、東京B地区会(代表幹事：安永登、情報技術開発(株) 代表取締役グループCEO)が開催された。参加者50名。

冒頭、新たに就任された安永代表幹事から、「今後のICTトレンドは、クラウド、モバイル、進化したインターネットの3つに集約していいのではないか。これらのキーワードは、それぞれが融合・高度化しているが、国によってその進化が異なっている。最先端のITの動向を見極めながら産業のレベルを上げていく必要があり、国としても競争力を向上させなければならないと考える。本日の地区会を有意義なものにしていただければ幸いである」旨の挨拶があった。

続いて、経済産業省商務情報政策局情報処理振興課・臼田多郎係長から、経済産業省の情報政策について、サービス産業の生産性向上・高付加価値化に関する検討を行うため設置されたサービス政策研究会の紹介があった後、情報政策関連の平成26年度予算及び生産性向上を促す設備等投資促進税制の創設と中小企業投資促進税制の拡充・延長の概要について説明があった。

JISA河野副会長・専務理事から、最近の経済・業界動向(特サビ動態統計、DI調査、経済センサス活動調査、JISA基本統計)の説明の後、テレワーク推進目標、「自治体情報システムのクラウド化に向けて」、「社会保障・番号制度の円滑導入のために」等の提言活動、国際会議の予定、SPES2014における経験報告・実践事業募集、働き方の改革と人材のフォーラム、ビジネスプロセス/doingスクール開講等、最近のJISAの活動状況を報告するとともに、平成26年度事業計画案に関する意見照会を3月上旬に広く会員各位に行う予定である旨の説明があった。

引き続き、元日本アイ・ビー・エム(株) 常務取締役、日本CIO協会 副会長、国立成育医療研究センター 理事、(株)パナソニック 顧問の木村正治氏による『日本はこれで良いのか? -韓国ICT事情に学ぶ(行政と公益システムについて)-』と題する講演が行われ、一昨年5月に行った韓国ICT視察の訪問先であるイン・チョン国際空港、国会議事堂、ノウオン区役所、韓国地域情報開発病院等における行政サービス、公益サービスや情報システムの現状、韓国ICTから学ぶことなど示唆に富んだ内容を講話された。

◆関西地区会

平成26年2月27日、ホテルグランヴィア大阪において、関西地区会(代表幹事：毛利隆重 NECシステムテクノロジー(株) 代表取締役 執行役員社長)が開催された。参加者50名。

冒頭、毛利代表幹事から、本日の会議・講演会等を通じて、情報共有を密にし、皆さんと一緒に社会貢献していきたい旨の挨拶があった。

続いて、浜口会長から、「JISAとして、共通番号制度や自治体情報システムに関する要望を政府等に提出しているところであり、今年から再来年にかけていろいろなところでシステムの改修が出てくる。業界としても皆さんと力を合わせてこれらの問題にきちんと対応していきたい」旨の挨拶があった。

経済産業省商務情報政策局情報処理振興課・平山利幸課長補佐から、経済産業省の情報政策について、サービス産業の生産性向上・高付加価値化に関する検討を行うため設置

されたサービス政策研究会の紹介があった後、情報政策関連の平成26年度予算及び生産性向上を促す設備等投資促進税制の創設と中小企業投資促進税制の拡充・延長の概要について説明があった。

JISA河野副会長・専務理事から、最近の経済・業界動向(特サビ動態統計、DI調査、経済センサス活動調査、JISA基本統計)の説明の後、テレワーク推進目標、「自治体情報システムのクラウド化に向けて」、「社会保障・番号制度の円滑導入のために」等の提言活動、国際会議の予定、SPES2014における経験報告・実践事業募集、働き方の改革と人材のフォーラム、ビジネスプロセス/doingスクール開講等、最近のJISAの活動を報告するとともに、平成26年度事業計画案に関する意見照会を3月上旬に広く会員各位に行う予定である旨の説明があった。

関西地区会事務局から、平成25年度期中活動の地区会活性化事業、大学採用活動の支援及び地域情報団体との連携等の報告があった。

休憩をはさみ、元スターバックスコーヒージャパンCEO、リーダーシップ コンサルティング代表の岩田松雄氏による『激動の時代における変革のリーダーシップ』と題する講演が行われ、日産自動車、日本コカコーラ、スターバックスコーヒージャパン等での体験から、リーダーにとって一番大切なことは何か、リーダーに求められることは何か等、真のリーダーの育成法について講話された。

(菊池)